

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2007-86381**(P2007-86381A)**

(43) 公開日 平成19年4月5日(2007.4.5)

(51) Int. Cl.		F I		テーマコード (参考)		
GO2F	1/1335	(2006.01)	GO2F	1/1335	2H042	
GO2F	1/1333	(2006.01)	GO2F	1/1333	2H089	
GO2B	5/02	(2006.01)	GO2B	5/02	B	2H091
GO2B	1/11	(2006.01)	GO2B	1/10	A	2K009

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 11 頁)

(21) 出願番号 特願2005-274792 (P2005-274792)

(22) 出願日 平成17年9月21日 (2005.9.21)

(特許庁注：以下のものは登録商標)

1. V I C S

(71) 出願人 000237592

富士通テン株式会社

兵庫県神戸市兵庫区御所通 1 丁目 2 番 2 8 号

(74) 代理人 100087480

弁理士 片山 修平

(72) 発明者 田中 省吾

兵庫県神戸市兵庫区御所通 1 丁目 2 番 2 8 号 富士通テン株式会社内

F ターム (参考) 2H042 BA02 BA20

2H089 HA18 HA35 QA16 TA11 TA18

2H091 FA31X FA37X FB02 FB13 GA16

LA16 LA17

2K009 AA02 AA12 CC09 DD02

(54) 【発明の名称】 液晶表示装置

(57) 【要約】

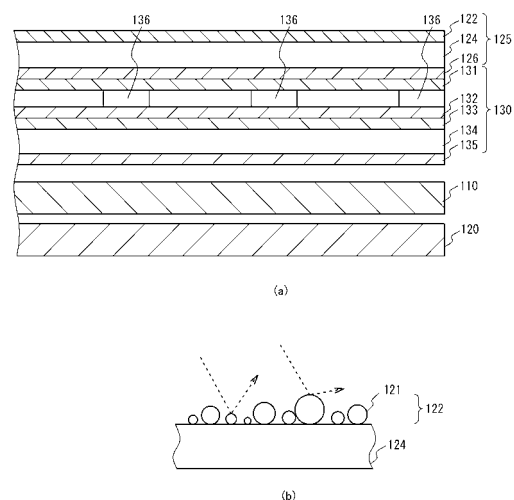
【課題】

マルチビューディスプレイの表示画面の映り込みまたはぎらつきを抑制することが可能な液晶表示装置を提供すること。

【解決手段】

本発明は、共通の表示画面上の第 1 の画像および第 2 の画像をそれぞれ異なる方向から視認できるように表示する液晶表示装置において、液晶パネル (110) の表面側にアンチグレア層 (122) を具備することを特徴とする液晶表示装置である。液晶パネル (110) の表面側に設けられたアンチグレア層 (122) により表示画面の映り込みを抑制することができる。

【選択図】 図 1 1



【特許請求の範囲】**【請求項 1】**

共通の表示画面上の第 1 の画像および第 2 の画像をそれぞれ異なる方向から視認できるように表示する液晶表示装置において、

液晶パネルの表面側にアンチグレア層を具備することを特徴とする液晶表示装置。

【請求項 2】

前記液晶パネルと前記アンチグレア層との間に反射防止層を具備することを特徴とする請求項 1 記載の液晶表示装置。

【請求項 3】

前記液晶パネルは、前記第 1 の画像および前記第 2 の画像をそれぞれ異なる方向から視認できるようにするための視差バリアを有することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の液晶表示装置。

【請求項 4】

前記アンチグレア層は透明な球状様粒子がシート表面に配置された層であることを特徴とする請求項 1 から 3 のいずれか一項記載の液晶表示装置。

【請求項 5】

前記液晶パネルと前記反射防止層との間にタッチパネルを具備することを特徴とする請求項 1 から 4 のいずれか一項記載の液晶表示装置。

【発明の詳細な説明】**【技術分野】****【0001】**

本発明は、液晶表示装置、特に共通の表示画面上で異なる方向からそれぞれ異なる画像を視認できる、いわゆるマルチビュー機能を有する液晶表示装置に関する。

【背景技術】**【0002】**

共通の表示画面上で異なる方向からそれぞれ異なる画像を視認できる、いわゆるマルチビューディスプレイとしては、例えば、液晶パネルの前に視差バリアを設け、1 ピクセルごとにバックライトからの光の進行方向を振り分けることで、左右において異なる情報（画像）を表示できるものが知られている（例えば、特許文献 1 等参照）。このような表示装置を車両に搭載することにより、運転者がナビゲーション画像を観ている間に助手席の搭乗者がテレビ等の他の画像を観ることが可能となる。

【特許文献 1】特開 2005 - 78080 号公報**【発明の開示】****【発明が解決しようとする課題】****【0003】**

液晶表示装置においては、画面に周囲の景色が映り込む映り込みや画面の明暗が生じるぎらつきを抑制することが求められている。

【0004】

本発明は、マルチビューディスプレイの映り込みまたはぎらつきを抑制することが可能な液晶表示装置を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】**【0005】**

本発明は、共通の表示画面上の第 1 の画像および第 2 の画像をそれぞれ異なる方向から視認できるように表示する液晶表示装置において、液晶パネルの表面側にアンチグレア層を具備することを特徴とする液晶表示装置である。本発明によれば、表示画面の映り込みを抑制することができる。

【0006】

本発明は、前記液晶パネルと前記アンチグレア層との間に反射防止層を具備すること液晶表示装置とすることができる。本発明によれば、周囲の画面への映り込みや画面の明暗が周期的に生じるぎらつきを抑制することができる。

10

20

30

40

50

【 0 0 0 7 】

本発明は、前記液晶パネルは、前記第 1 の画像および前記第 2 の画像をそれぞれ異なる方向から視認できるようにするための視差バリアを有することを特徴とする。本発明によれば、視差バリアに起因した画面のぎらつきを抑制することができる。

【 0 0 0 8 】

本発明は、前記アンチグレア層は透明な球状様粒子がシート表面に配置された層であることを特徴とする液晶表示装置とすることができる。本発明によれば、簡単な構成によりアンチグレア層を作製することができる。

【 0 0 0 9 】

本発明は、前記液晶パネルと前記アンチグレア層との間にタッチパネルを具備すること 10
を特徴とする液晶表示装置とすることができる。本発明によれば、タッチパネルに起因した画面の明暗が周期的に生じるぎらつきを抑制することができる。

【 発明の効果 】

【 0 0 1 0 】

本発明によれば、マルチビューディスプレイの映り込みまたはぎらつきを抑制することが可能な液晶表示装置を提供することができる。

【 発明を実施するための最良の形態 】

【 0 0 1 1 】

以下、本発明の実施例につき図面を参照に説明する。

【 実施例 1 】

20

【 0 0 1 2 】

図 1 は実施例に係るマルチビュー表示装置の基本構成を説明するための図である。この表示装置は、図 1 に示すように、表示制御手段としての表示制御部 1 0、表示手段としての表示部 1 0 0 等から構成されている。表示制御部 1 0 は、供給源としての第 1 の画像ソース 3 0 0 A から画像データ D T 1 が供給されると共に供給源としての第 2 の画像ソース 3 0 0 B から画像データ D T 2 が供給されて、これら第 1 及び第 2 の画像データ D T 1、D T 2 からなる画像データ A D T を共通の表示部 1 0 0 へ出力する。尚、表示制御部 1 0 の具体的な構成については後述する。また、第 1 及び第 2 の画像ソース 3 0 0 A、3 0 0 B は、後述するカメラ、T V 受信部、D V D 再生部、H D 再生部、ナビゲーション部等で構成される。 30

【 0 0 1 3 】

表示部 1 0 0 は、後述するように、液晶パネル、バックライト、視差バリア等から構成されており、第 1 の画像データ D T 1 に基づく第 1 の画像 I M 1 を右方向から観察者 O B R が視認できると共に第 2 の画像データ D T 2 に基づく第 2 の画像 I M 2 を左方向から観察者 O B L が視認できるように共通の表示画面に表示する。尚、表示部 1 0 0 の具体的な構成については後述する。

【 0 0 1 4 】

図 2 は実施例 1 に係る表示装置を車両へ適用した例を示す斜視図である。表示部 1 0 0 は、図 2 に示すように、車両のダッシュボード部分の運転席 D S と助手席 A S との間に配置される。また、表示部 1 0 0 には、表示装置を手動で操作するための操作部 1 5 0 が設けられている。図 2 に示すケースにおいては、運転席 D S に着席した乗員が上記の観察者 O B R となり、助手席 A S に着席した乗員が上記の観察者 O B L となる。そして、これらの搭乗者は、それぞれ運転席 D S 側又は助手席 A S 側から表示部 1 0 0 に表示された異なる第 1 の画像 I M 1 及び第 2 の画像 I M 2 を同時に観ることができる。 40

【 0 0 1 5 】

図 3 ないし図 9 は実施例 1 に係る表示装置の具体的な構成を示す図であって、図 3 は表示装置の機能ブロック図、図 4 は制御部の構成を示す機能ブロック図、図 5 は第 1 及び第 2 の画質調整回路の機能ブロック図、図 6 は画像出力部の機能ブロック図、図 7 は液晶パネルの断面構造及び作用を説明するための図、図 8 は液晶パネルの正面図、及び図 9 は T F T 基板の回路図である。 50

【 0 0 1 6 】

この表示装置は、図 3 に示すように、表示部 1 0 0 加えて、制御部 2 0、分配回路 3 0、第 1 及び第 2 の画質調整回路 5 0 A、5 0 B、画像出力部 7 0 等から構成されている。尚、上記した表示制御部 1 0 は、制御部 2 0、分配回路 3 0、第 1 及び第 2 の画質調整回路 5 0 A、5 0 B、画像出力部 7 0 等から構成される。

【 0 0 1 7 】

制御部 2 0 は、図 4 に示すように、プロセッサ (CPU) 2 1、インターフェース 2 2、ROM 2 3、RAM 2 4 等から構成され、ROM 2 3 に記憶されたプログラムに従って表示装置を総合的に制御する。また、制御部 2 0 は、後述するように、表示部 1 0 0 に表示される第 1 の画像 IM 1 及び第 2 の画像 IM 2 の重なりにより互いに隔てられた第 1 の画像 IM 1 の可視範囲と第 2 の画像 IM 1 の可視範囲とを、第 1 の画像 IM 1 及び第 2 の画像 IM 2 の少なくとも一方の画質を調整して所定範囲になるように制御する。

10

【 0 0 1 8 】

制御部 2 0 は、図 3 に示すように、車両に搭載されて画像や音声を供給する供給源としての、車両の周囲等を撮像するカメラ 3 1 0、音楽や画像を再生する CD / MD (コンパクトディスク / ミニディスク) 再生部 3 2 0、アンテナからラジオ放送波を受信するラジオ受信部 3 3 0、アンテナからセクタ 3 4 1 を介して TV 放送波を受信する TV 受信部 3 4 0、DVD (デジタルバーサタイルディスク) から音楽情報や画像を再生する DVD 再生部 3 5 0、HD (ハードディスク) に記録された画像や音楽情報を再生する HD 再生部 3 6 0、VICS 情報受信部 3 7 1 が受信した道路情報や GPS 情報受信部 3 7 2 が受信した地理情報に基づいて地図やルート案内画像を出力するナビゲーション部 3 7 0 等と接続されて、これらとの間でデータを授受すると共にこれらをコントロールする。

20

【 0 0 1 9 】

また、制御部 2 0 には、各種データを記憶する外部メモリ 1 4 0、表示装置を操作するための操作部 1 5 0、表示装置をリモコン操作するためのリモコン 1 7 1 との間で赤外線信号や無線信号を送受するリモコン送受信部 1 7 0、車両に備わるライトスイッチや光センサで構成されて車両内の明るさを検知する明るさ検知センサ 1 9 0、運転席や助手席に設けられる感圧センサ等で構成されて車両の乗員を検出する乗員検知センサ 2 0 0 等が接続され、制御部 2 0 は、これらから得られる各種データに基づいて各種制御が可能となっている。

30

【 0 0 2 0 】

分配回路 3 0 は、図 3 に示すように、上記したカメラ 3 1 0、CD / MD 再生部 3 2 0、ラジオ受信部 3 3 0、TV 受信部 3 4 0、DVD 再生部 3 5 0、HD 再生部 3 6 0、ナビゲーション部 3 7 0 等から供給される音声データや画像データを、制御部 2 0 からの制御指令に応じて、音声調整回路 6 0、第 1 の画質調整回路 5 0 A、あるいは、第 2 の画質調整回路 5 0 B へ分配する。

【 0 0 2 1 】

音声調整回路 6 0 は、図 3 に示すように、分配回路 3 0 から供給された音声データを調整してスピーカ 6 1 へ出力する。

【 0 0 2 2 】

第 1 及び第 2 の画質調整回路 5 0 A、5 0 B は、図 5 に示すように、それぞれコントラスト調整部 5 1、輝度調整部 5 2、色調調整部 5 3、ガンマ値調整部 5 4 等から構成され、制御部 2 0 からの制御指令に応じて、第 1 及び第 2 の画像データの画質 (コントラスト、輝度、色調、ガンマ値) をそれぞれ調整する。

40

【 0 0 2 3 】

画像出力部 7 0 は、図 6 に示すように、第 1 及び第 2 の画質調整回路 5 0 A、5 0 B においてそれぞれ画質調整された第 1 及び第 2 の画像データがそれぞれ書き込まれる第 1 及び第 2 の書込回路 7 1、7 2、VRAM (Video RAM) 7 3、液晶パネル駆動部 7 4 等から構成されている。第 1 及び第 2 の書込回路 7 1、7 2 は、第 1 及び第 2 の画質調整回路 5 0 A、5 0 B で画質調整された第 1 及び第 2 の画像データを合成すべく、VRAM 7 3

50

の所定アドレスにそれぞれ書き込む。

【0024】

VRAM73は、第1及び第2の画像データを合成した画像データを保持する。この合成した画像データは、表示部100の各画素にそれぞれ対応している。液晶パネル駆動部74は、後述する液晶パネル110を駆動する回路であり、VRAM73に保持されている合成画像データに基づいて、液晶パネル110の対応する画素を駆動する。

【0025】

表示部100は、図3に示すように、液晶パネル110、液晶パネル110の背面側から照明光を当てるバックライト120、表示装置を操作する信号を入力するためのタッチパネル130等から構成されている。尚、タッチパネル130は、図示しないが、透明なシート状に形成されて液晶パネル110の前面に貼着される。

10

【0026】

液晶パネル110は、図7に示すように、バックライト120側から順に配置された、偏光板111、TFT (Thin Film Transistor) 基板112、液晶層113、RGBの3原色の画素をもつカラーフィルタ基板114、視差バリア115、ガラス板116、偏光板117等から構成された周知の構造を有する。

【0027】

この液晶パネル110は、図7及び図8に示すように、例えば、水平方向に800画素、垂直方向に480画素が配列された表示画面を有すると共に、この表示画面には、水平方向において左側表示用画素118（以下、助手席側表示用画素118ともいう。）と右側表示用画素119（以下、運転席側表示用画素119ともいう。）とが交互に配列されて構成されている。

20

【0028】

視差バリア115は、図7及び図8に示すように、ストライプ状に形成されて遮蔽部と透光部を有し、その遮蔽部は隣接する左側表示用画素118と右側表示用画素119との間に配置される。視差バリア115をカラーフィルタ基板114の前面に配置することにより、左側表示用画素118を透過した照明光は、左側に向かう照明光のみ選択的に視差バリア115の透光部を通過し、右側表示用画素119を透過した照明光は、右側に向かう照明光のみが選択的に視差バリア115の透光部を通過する。これにより、図7に示すように、液晶パネル110の右側（運転席側）からは第1の画像IM1が視認でき、左側（助手席側）からは第2の画像IM2が視認できるようになっている。尚、視差バリア115は、特開平10-123461号公報や特開平11-84131号公報等に関示されているものと同様のものを使用できる。

30

【0029】

TFT基板112は、図9に示すように、データ線駆動回路DR1、走査線駆動回路DR2、垂直方向に配列された走査線SCL、水平方向に配列されたデータ線DTL、走査線SCLとデータ線DTLとの交差する領域毎に形成されたTFT素子EL、に対応して形成された画素電極EP等を備え、走査線SCL及びデータ線DTLで囲まれた各領域がサブピクセルSBPを構成しており、データ線DTLに沿う各列のサブピクセルSBPは交互に左側表示用画素118と右側表示用画素119とに割り当てられる。データ線駆動回路DR1は、液晶パネル駆動部74によりその駆動タイミングを制御されて、画素電極EPへの印加電圧を制御する。走査線駆動回路DR2は、液晶パネル駆動部74によりその駆動タイミングを制御されて、TFT素子ELを選択走査する。

40

【0030】

図10は実施例1に係る表示装置の外観図である。表示装置は、表示画面102および操作部150を有する表示部100と本体部152からなる。表示部100は、本体部152の前面の周囲に設けられたフレーム154に収められた状態で使用する。図10のように表示部100を斜動させることにより表示部100を開けることができ、本体部152の前面よりDVD等の記憶媒体を操作することができる構造となっている。

【0031】

50

図 1 1 (a) は実施例 1 の表示部 1 0 0 を示した断面図である。バックライト 1 2 0 の表面側 (表示画面 1 0 2 から光りが出射する側) に液晶パネル 1 1 0、液晶パネル 1 1 0 の表面側にタッチパネル 1 3 0、タッチパネル 1 3 0 の表面側に表面カバー層 1 2 5 が設けられている。すなわち、タッチパネル 1 3 0 は液晶パネル 1 1 0 と表面カバー層 1 2 5 (アンチグレア層 1 2 2) との間に設けられている。タッチパネル 1 3 0 は、反射防止層 1 3 3 および 1 3 5 が両側に設けられたガラス板 1 3 4、その正面側に両面テープスペーサ 1 3 6 で張り合わされたインジウム錫酸化膜 (I T O) からなる透明電極 1 3 1 および 1 3 2 が設けられている。表面カバー層 1 2 5 は、ポリエチレンテレフタレート (P E T) 等からなる透明表面シート 1 2 4 の正面側にアンチグレア層 1 2 2、背面側に反射防止層 1 2 6 が設けられている。

10

【 0 0 3 2 】

このような構成により、操作者が液晶パネル 1 1 0 に写った画像を見ながら、タッチパネル 1 3 0 の表面を触ることにより、透明電極 1 3 1 および 1 3 2 が接触しタッチパネルスイッチとして機能する。

【 0 0 3 3 】

次に、表面カバー層 1 2 5 の機能について説明する。図 1 1 (b) を参照に、アンチグレア層 1 2 2 は、膜厚 1 2 0 μ m の P E T からなる透明な表面シート 1 2 4 の表面に形成された数 ~ 1 0 μ m の直径を有する透明な球状様粒子 1 2 1 を配置した層である。これにより、図 1 1 (b) の矢印の様に、表面から入射した光は球状様粒子 1 2 1 により様々な方向に散乱し反射する。よって、画面に周囲が映る映り込みを抑制することができる。このため、例えば、図 1 2 (a) の表面カバー層 1 2 5 a のように透明表面シート 1 2 4 a の表面側にアンチグレア層 1 2 2 a を設ける。つまり、液晶パネル 1 1 0 の表面側にアンチグレア層 1 2 2 a を設けることにより、映り込みを抑制することができる。

20

【 0 0 3 4 】

しかしながら、発明者の実験により、異なる画像をそれぞれ異なる方向から視認できるようにするための視差バリア 1 1 5 を有するマルチビュー表示装置において、図 1 2 (a) のような構成を用いると、画面の明暗が周期的に生じるぎらつきが生じることがわかった。この原因は明確ではないが、例えばアンチグレア層 1 2 2 と視差バリア 1 1 5 との干渉または、アンチグレア層 1 2 2、視差バリア 1 1 5 およびタッチパネル 1 3 0 との干渉が考えられる。いずれにしても、アンチグレア層 1 2 2 と視差バリア 1 1 5 とが関係した現象である。

30

【 0 0 3 5 】

そこで、図 1 2 (b) の表面カバー層 1 2 5 b のように、表面シート 1 2 4 b の背面側に反射防止層 1 2 6 b を設ける。つまり、液晶パネル 1 1 0 とアンチグレア層 1 2 2 との間に反射防止層 1 2 6 b を設ける。反射防止層 1 2 6 b は透明シートが複数積層した構成であり、特定の波長の光の反射を防止することができる機能を有し例えば可視光領域の反射を防止する。このようにアンチグレア層 1 2 2 をなくすことにより、アンチグレア層 1 2 2 に起因した画面の明暗が周期的に生じるぎらつきを抑制することができる。さらに、反射防止層 1 2 6 b を設けることにより、周囲の画面への映り込みを抑制することができる。

40

【 0 0 3 6 】

しかしながら、図 1 2 (b) の構成によれば、映り込みの抑制は十分ではない。さらに、表面カバー層 1 2 5 を指で触れた場合、表面カバー層 1 2 5 に付着する指紋が画面のぎらつきの原因となる。そこで、図 1 1 (a) に示した実施例 1 のように、表面シート 1 2 4 の表面に、アンチグレア層 1 2 2 を設ける。ここで、アンチグレア層 1 2 2 は、図 1 2 (a) の様に単独で用いるアンチグレア層 1 2 2 a に対し、球状様粒子 1 2 1 の直径を小さくし、表面シート 1 2 4 上の球状様粒子 1 2 1 の密度を粗くする。これにより、図 1 1 (b) のような反射光の散乱効果は小さくなる。つまり、アンチグレア層 1 2 2 を単独で使用したのでは映り込みの抑制の効果は不十分である。

【 0 0 3 7 】

50

しかしながら、反射防止層 1 2 6 とともに用いることにより、映り込みの抑制の効果を
得ることができる。しかも、アンチグレア層 1 2 2 の散乱効果を小さくすることで、画面
の明暗が周期的に生じるぎらつきを抑制することができる。また、表面カバー層 1 2 5 を
指で触れた場合、表面カバー層 1 2 5 に付着する指紋に起因した画面のぎらつきを抑制す
ることができる。

【 0 0 3 8 】

実施例 1 では、視差バリア 1 1 5 を有するマルチビュー表示装置を例に説明したが、こ
れに限られるものではない。また、アンチグレア層 1 2 2、反射防止層 1 2 6 は同様の機
能を有すれば、例示した構成に限られるものではない。

【 0 0 3 9 】

本発明の実施例について詳述したが、本発明に係る特定の実施例に限定されるものでは
なく、特許請求の範囲に記載された本発明の要旨の範囲内において、種々の変形・変更が
可能である。

10

【図面の簡単な説明】

【 0 0 4 0 】

【図 1】図 1 は実施例 1 に係る表示装置の基本構成を説明するための図である。

【図 2】図 2 は表示装置の車両への適用例を示す斜視図である。

【図 3】図 3 は表示装置の構成を示す機能ブロック図である。

20

【図 4】図 4 は制御部の構成を示す機能ブロック図である。

【図 5】図 5 は第 1 及び第 2 の画質調整回路の構成を示す機能ブロック図である。

【図 6】図 6 は画像出力部の構成を示す機能ブロック図である。

【図 7】図 7 は表示部の断面構造を示す図である。

【図 8】図 8 は液晶パネルの正面図である。

【図 9】図 9 は T F T 基板の回路図である。

【図 1 0】図 1 0 は実施例 1 に係る表示装置の外観図である。

【図 1 1】図 1 1 (a) は表示部の断面図であり、図 1 1 (b) はアンチグレア層の構成
と機能を説明するための図である。

【図 1 2】図 1 2 (a) および図 1 2 (b) は表面カバー層の変形例の図である。

30

【符号の説明】

【 0 0 4 1 】

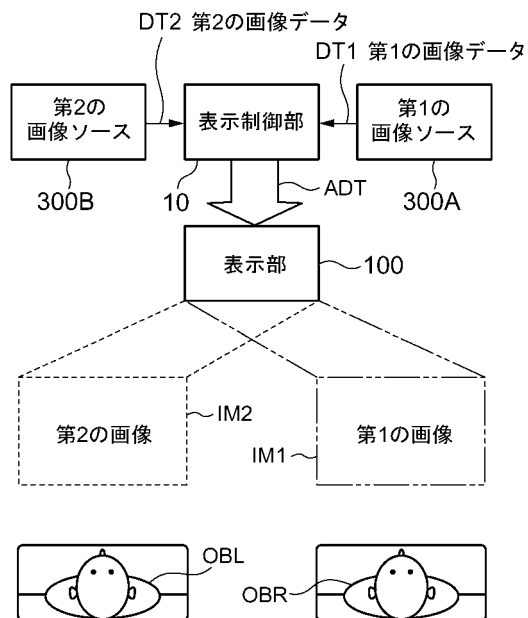
1 0	表示制御部（表示制御装置）
2 0	制御部
3 0	分配回路
5 0 A , 5 0 B	第 1 及び第 2 の画質調整回路
6 0	音声調整回路
7 0	画像出力部
1 0 0	表示部
1 0 2	表示画面
1 1 0	液晶パネル
1 2 0	バックライト
1 2 2	アンチグレア層
1 2 4	表面シート
1 2 5	表面カバー層
1 2 6	反射防止層
1 3 0	タッチパネル
1 3 1、1 3 2	透明電極
1 3 3、1 3 5	反射防止層
1 3 4	ガラス

40

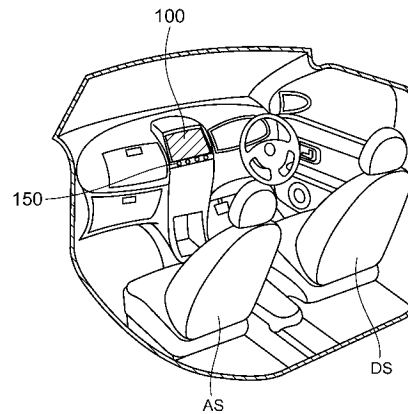
50

1 4 0	メモリ
1 5 0	操作部
1 7 0	リモコン送受信部
1 9 0	明るさ検知センサ
2 0 0	乗員検知センサ
3 0 0 A , 3 0 0 B	画像ソース
3 1 0	カメラ
3 2 0	C D / M D 再生部
3 3 0	ラジオ受信部
3 4 0	T V 受信部
3 5 0	D V D 再生部
3 6 0	H D 再生部
3 7 0	ナビゲーション部

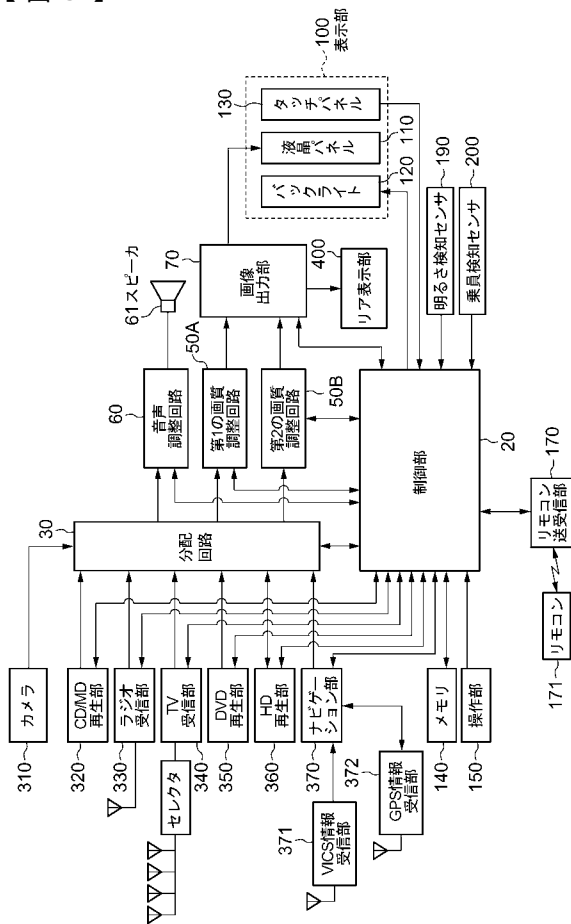
【 図 1 】



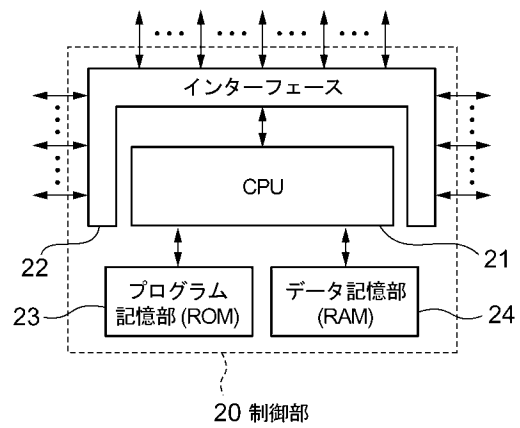
【 図 2 】



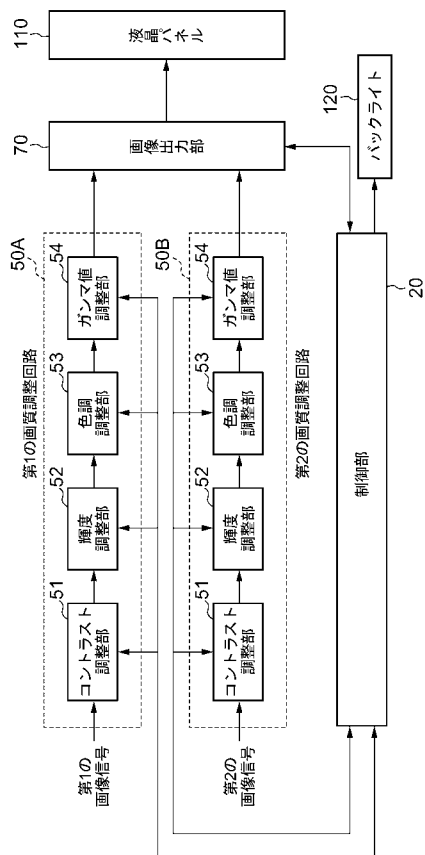
【図 3】



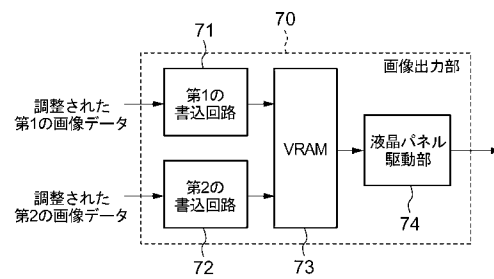
【図 4】



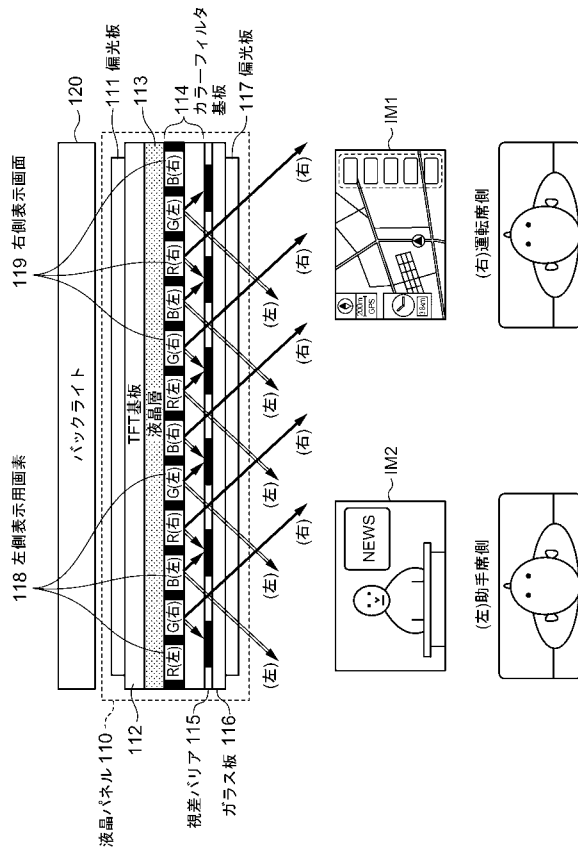
【図 5】



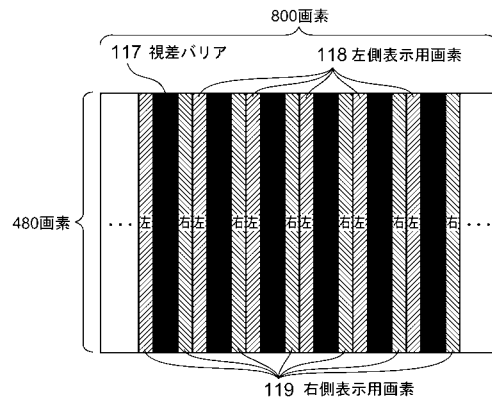
【図 6】



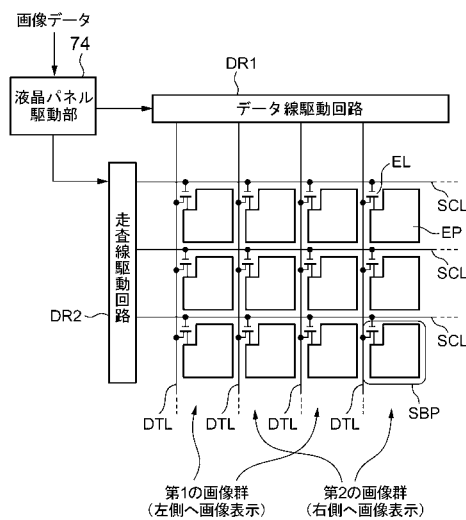
【図 7】



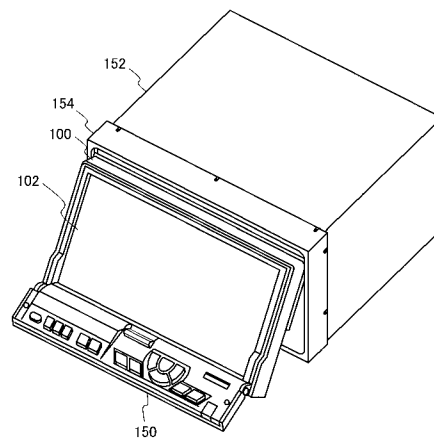
【図 8】



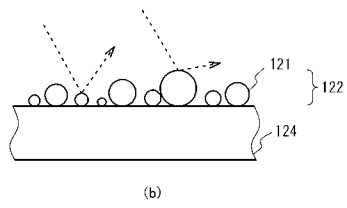
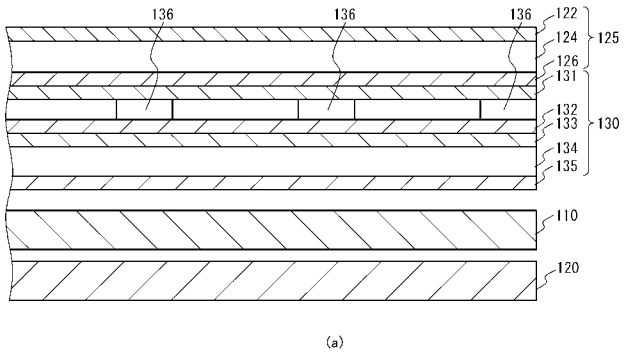
【図 9】



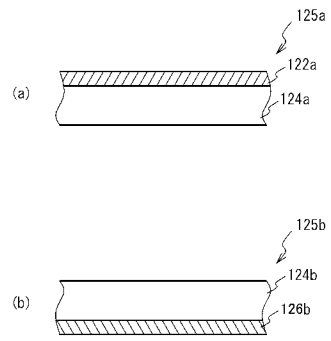
【図 10】



【図 1 1】



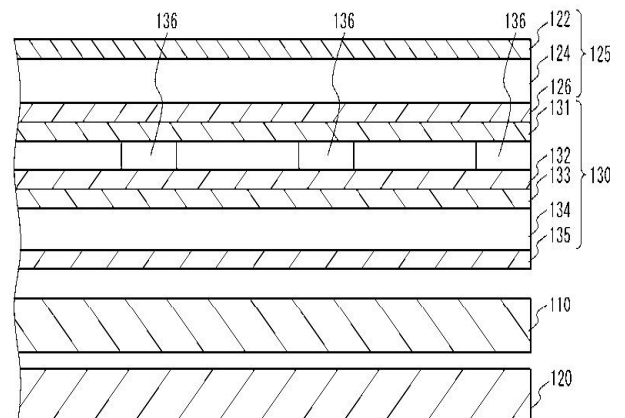
【図 1 2】



专利名称(译)	液晶表示装置		
公开(公告)号	JP2007086381A	公开(公告)日	2007-04-05
申请号	JP2005274792	申请日	2005-09-21
[标]申请(专利权)人(译)	富士通天株式会社		
申请(专利权)人(译)	富士通天有限公司		
[标]发明人	田中省吾		
发明人	田中 省吾		
IPC分类号	G02F1/1335 G02F1/1333 G02B5/02 G02B1/11		
CPC分类号	B60K35/00 B60K2370/736 B60K2370/739 G02B30/27 G02F1/13338 G02F1/133502 G02F1/133512 H04N13/31 H04N13/324		
FI分类号	G02F1/1335 G02F1/1333 G02B5/02.B G02B1/10.A G02B1/111		
F-TERM分类号	2H042/BA02 2H042/BA20 2H089/HA18 2H089/HA35 2H089/QA16 2H089/TA11 2H089/TA18 2H091/FA31X 2H091/FA37X 2H091/FB02 2H091/FB13 2H091/GA16 2H091/LA16 2H091/LA17 2K009/AA02 2K009/AA12 2K009/CC09 2K009/DD02 2H189/AA17 2H189/AA41 2H189/HA16 2H189/LA13 2H189/LA20 2H191/FA40X 2H191/FA41X 2H191/FB02 2H191/FB23 2H191/GA22 2H191/LA21 2H191/LA22 2H291/FA40X 2H291/FA41X 2H291/FB02 2H291/FB23 2H291/GA22 2H291/LA21 2H291/LA22		
代理人(译)	片山修平		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

要解决的问题：提供一种液晶显示器，其中可以抑制多视图显示器的显示屏的反射或眩光。解决方案：液晶显示器，其中执行显示使得可以从相应的不同方向在视觉上确认共同显示屏幕上的第一和第二图像，其特征在于防眩层（122）设置在前表面侧上。液晶面板（110）。通过设置在液晶面板（110）的前表面侧的防眩层（122）可以抑制显示屏的反射。Ž



(a)